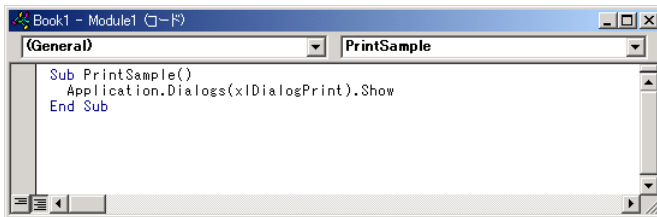


チャレンジ Excel マクロ (その 7 : ボタンにマクロを登録する)

今回はワークシート上に、作成したマクロを動かすボタンを用意する手順を学習します。マクロはメニューから選択して呼び出すことができますが、ワークシート上にボタンを配置し、それをクリックすれば動作するようにしておくと、使い勝手が格段に向上します。

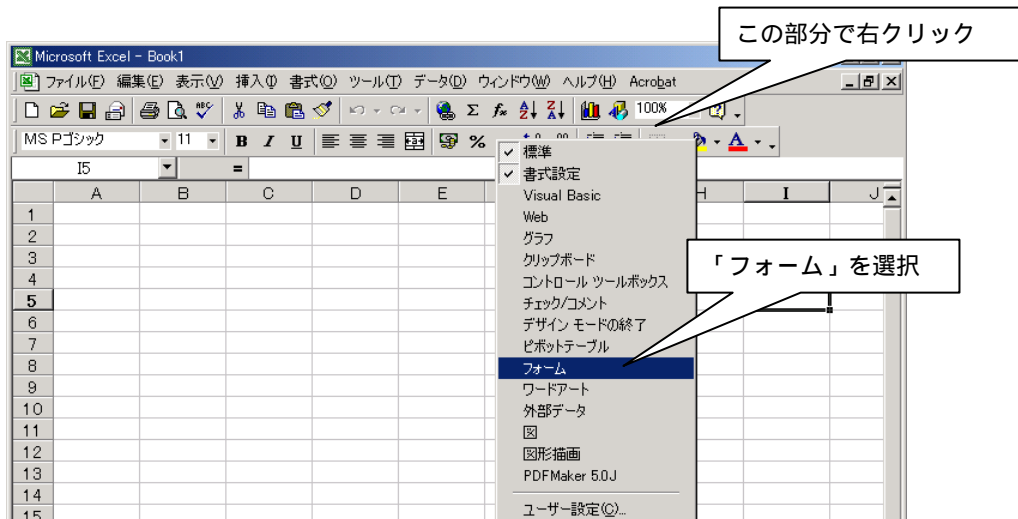
1 . 呼び出すマクロを用意する

ボタンに登録するマクロをあらかじめ用意しておきます。「ツール」メニュー 「マクロ」 「VisualBasicEditor」と選択して自分で作成するか、「ツール」メニュー 「マクロ」 「新しいマクロの記録」で操作を記録して作成してみましょ。ここでは以下のような印刷ダイアログを表示するマクロを用意してみますが、どのようなマクロでもかまいません。

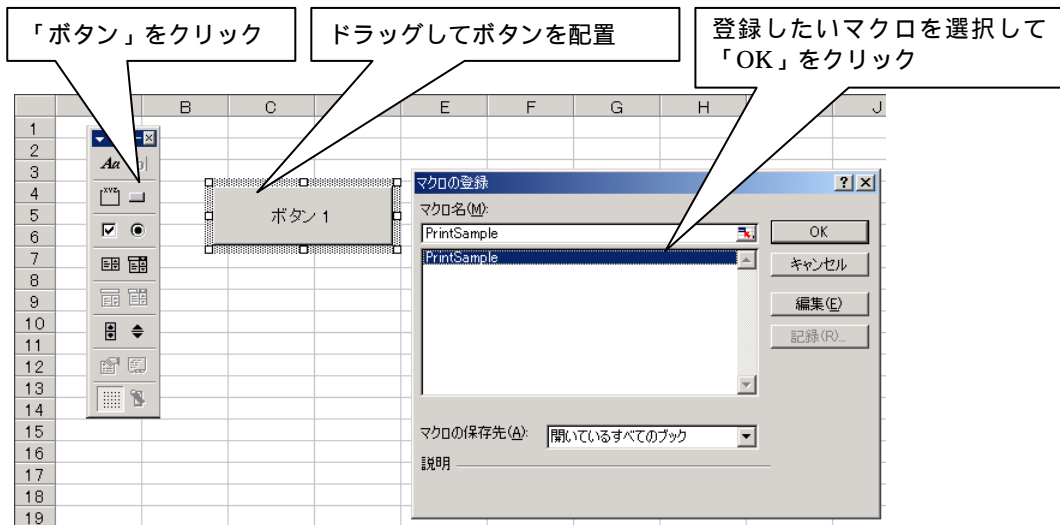


2 . ボタンを作成する

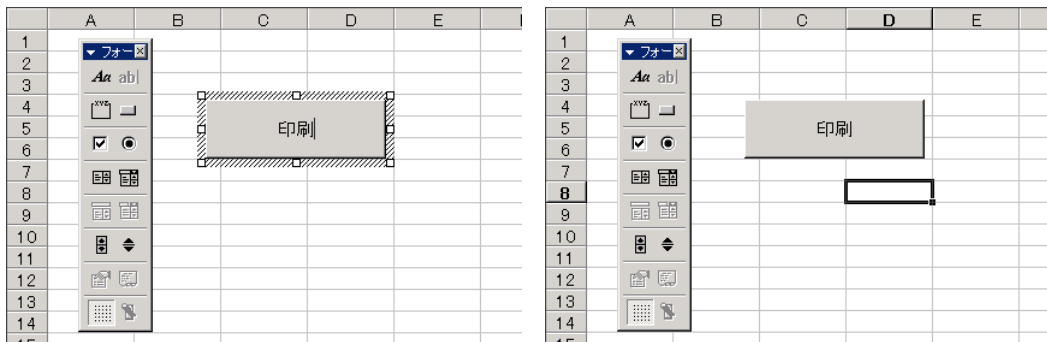
ツールバー部分 (ツールバーのある部分ならどこでも良い) を右クリックして、「フォーム」ツールを選択して表示させます。



以下のような「フォーム」ツールが表示されますので、「ボタン」をクリックした後、ワークシート上でドラッグしてボタンを配置します。ドラッグすると「マクロの登録」ダイアログが表示されますので、ボタンに登録したいマクロを選択して、「OK」をクリックします。



「マクロの登録」ダイアログが消えたら、ボタンの名称を適切な内容に変更します。最後にボタンの外側をクリックして選択を解除したら完成です。



3. ボタンからマクロを実行する

ボタンが完成したら、ボタンをクリックしてみましょう。登録したマクロが実行されます。ここでは印刷のダイアログを表示するマクロを登録しましたので、以下のように印刷のダイアログが表示されます。

